

2021年9月29日

全国広告業団体連絡会議 各位

一般社団法人 日本広告業協会
CSR 委員会委員長 木下 浩二

「広告人のための CSR コミュニケーション入門」発行のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は協会活動にご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、当協会 CSR 委員会編集、「広告人のための CSR コミュニケーション入門～環境・人権を中心に～」を発行することとなりましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

本冊子は、2001年発行の「広告人のための環境コミュニケーション入門」を全面改訂し、「CSR」の視点から、「環境」にとどまらず「人権」を新たなテーマに加えて、広告人として知っておいてほしいコミュニケーション上の注意点をまとめています。

新入社員の皆さまはもちろん、CSR 関係部署の皆さま、CR 制作に携わる部署の皆さまに広くご活用いただきたい内容です。

つきましては購入のご希望がございましたら、事務局までお申込みいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

「広告人のための CSR コミュニケーション入門 ～環境・人権を中心に～」

発行日 2021年10月1日（金）

価格 関係団体価格 1部 880円（税込）

申込方法 事務局宛にメールでお申し込みください。

宛先：horii@jaaa.ne.jp

（希望部数・団体名・配送先住所・電話番号を記載）

頒布方法 配送（送料：実費請求とさせていただきます）

発行後、書籍と請求書を送付いたします。

※新型コロナウイルス感染対策のため、配送のみとさせていただきます



「広告人のための CSR コミュニケーション入門 ～環境・人権を中心に～」

<目次>

序章 日本の課題と動向について

第1章 環境コミュニケーションを学ぼう

1. 環境問題と環境コミュニケーションの今
2. 国際規格 ISO14020 シリーズとは？
[参考] 「環境ラベル及び宣言」3つのタイプと主な環境ラベル
3. タイプⅡ規格「自己宣言による環境主張」の概要
4. タイプⅡ規格の要求事項：守ってほしい5つの基本項目
[参考] ISO14020 シリーズで定義されている環境表示 20 の用語
5. タイプⅡ規格の特定要求事項：シンボルマークの使用
6. 「環境表示ガイドライン」のあらまし
[参考] 環境コミュニケーションの国際規格：ISO14063
7. まとめ：環境コミュニケーションがつくる未来
用語解説

第2章 人権コミュニケーションを学ぼう

1. ジェンダー差別に関わるトピック
[参考] ジェンダーポジティブな広告づくりのためのチェックリスト
2. 人種差別に関わるトピック
3. 障害者に関わるトピック
[コラム] すべての人にやさしいCM放送を 一字幕付きCMをもっともっと広げよう
[参考] 障害者の表記について
4. その他の人権に関わるトピック
[参考] 労働に関わる第三者認証ラベル
5. まとめ：誰も取り残されない、人権に配慮したコミュニケーションを
用語解説

参考情報ソース（参照資料の入手先、問合せ団体など）

<冊子作成分科会メンバーより 発行によせて>

CSR 委員会では、これまで「広告人のための環境コミュニケーション入門」冊子を発行し皆さまにご活用いただいておりますが、昨今の SDGs 機運の高まりや、より幅広い社会課題への意識変化を受け止めた結果、「環境」とならんで全世界的に避けて通れない重要テーマである「人権」を新たに加え、「広告人のための CSR コミュニケーション入門」を発行することといたしました。本冊子により、時代が抱える幅広い社会課題に対して、広告と広告人が果たす役割や可能性を今一度認識いただければ幸いです。

*お問い合わせ先 担当 堀 TEL 03-5568-0876

